

平成 23 年度 府立高槻北高等学校 経営計画

1 めざす学校像

「3年間で生徒が伸びる高校」を標榜しつつ、生徒一人ひとりの高校生活の充実と、学力の向上・進路目標の実現を図る教育をすすめるため、「北高チャレンジプラン（生徒の3年間を見据えた学校運営計画）」を作成することを通して、以下の4点についての学校像をめざす。

(1) すべての生徒が3年間で学力をより一層向上させ、進路希望を実現する学校

生徒一人ひとりが、自ら「教わり育つんだ（教育）」という意識を確立させ、主体的学習習慣の定着を図ることができるよう、教師が積極的にサポートする中で、すべての生徒の学力向上と進路目標の実現を図る。

(2) 充実した学校生活を送り、「行って良かった」と思える学校

学校行事・部活動・校外活動・地域連携行事等、あらゆる場面で生徒自らが積極的・主体的に参加することで、自律性・協調性の育成を図る。

(3) 学校運営体制を改善し、教職員が積極的に学校教育活動・学校改善に取り組める学校

あらゆる学校教育活動における課題の改善を積極的に推進することを目指して、学校教育活動における ICT 化の推進や校内組織・制度の見直し等により、職務のスリム化・平準化を図る。

(4) 保護者・地域等と連携し、共に生徒の主体的成長をサポートできる学校

あらゆる機会を通じて保護者・地域との連携を図ると共に、情報発信の積極化を図る等、地域に根ざした学校作り、開かれた学校作りを推進する。

2 中期的目標

＜学力・進学保障＞ 生徒のモチベーションを向上させ、学力の向上と進路目標の実現を図る

1. 専門コース（教員養成系）の導入（平成 24 年度導入予定）を見据えた教育課程の再編
2. 学力向上 3 年計画の構築、進学対策・学力向上委員会の新設
3. 教科教育力の向上：教科ごとのけん引役養成、授業の相互見学制度の導入
4. 学力向上・進学実績向上に向けた外部教育力の導入

＜学校生活＞ 規範意識の高揚を図り、安全・安心な学校生活を送ることのできる学校作り

5. 生徒指導の強化：服装、頭髪、装飾品、自転車乗車マナーなど
6. 安全・安心で意欲的な学校生活の推進：あいさつ指導、環境(学習・生活)整備
7. 健康の維持・増進、体力の増強
8. 行事の生徒主体化
9. 生徒一人ひとりを大切に取る取組の強化

＜学校運営＞ プロとしての教員集団として組織化し、機動力のある学校運営を行う

10. 「北高チャレンジプラン（生徒の3年間を見据えた学校運営計画）」の構築
11. 学校評価・授業評価の改善、定着
12. 校内 LAN の構築（ICT 先進校化）
13. 学校内規の全面見直し（北高実務提要作成）：原義書の電子データ化など
14. 組織としての教育力向上：各教職員のスキルアップ(教科指導力・校務処理能力など)
新任・若手教員、ミドルリーダーの育成
15. 校長室改造（戦略会議室・広報室）：生徒の頑張りが見える校長室へ

＜学外連携＞ 保護者・地域から信頼され、連携して共に生徒の成長をサポートする

16. 広報活動の強化：学校説明会、ホームページ、メールマガジン、北高 NOW など
17. 協力型地域連携の取組推進：地域行事への参画
18. 発信型地域連携の取組推進：北高スポーツ教室

3 今年度の重点目標と取組み

	目標	取組計画	評価指標
取組み①	生徒のモチベーションを向上させ、学力の向上と進路目標の実現を図る	①専門コース（教員養成系）の導入（平成24年度導入予定） を見据えた教育課程の再編 ・教育課程PTを設置し、平成24年度からの教育課程を編成する ・大学・地域と連携して開設するコース科目の設定 ②学力向上3年計画の構築 ・平成21・22年度の取組をもとに作成する ③教科教育力の向上、教科ごとのけん引役養成 ・定例教科会の開催、教科としての教育力向上 ④学力向上・進学実績向上に向けた外部教育力の導入 ・AB講座と外部講座との連携を図る	①教育課程の編成 コース科目の準備 広報活動 ②計画表の作成 生徒保護者への周知 ③授業以外の取組計画の作成 ④全学年に導入 各教科と連携
取組み②	規範意識の高揚を図り、安全・安心な学校生活を送ることのできる学校作り	⑤生徒指導の強化：服装、頭髪、装飾品、自転車乗車マナーなど ・制服を正しく着るなど身だしなみ指導の強化 ・自転車乗車マナーなどの規範意識高揚に向けての指導 ⑥安全・安心で意欲的な学校生活の推進：あいさつ指導、環境（学習・生活）整備 ・正門や授業でのあいさつの徹底 ・学習環境・生活環境の整備 ⑦健康の維持・増進（食堂の満足度向上を含む）、体力の増強 ⑧行事の生徒主体化 ・教員抜きでの行事実施をいずれかの行事で試みる ⑨生徒一人ひとりを大切にする取組の強化 ・教育相談委員会の機能強化と定着	⑤キャンペーン実施 ⑥学校評価における生徒の満足度 ⑦保健部、保健体育科を中心とした取組 ⑧生徒指導部、学年を中心とした取組 ⑨教育相談委員会の取組
取組み③	プロとしての教員集団として組織化し、機動力のある学校運営を行う	⑩「北高チャレンジプラン（生徒の3年間を見据えた学校運営計画）」の作成 ・分掌用、教職員用、生徒・保護者用の作成 ⑪学校評価・授業評価の改善・定着 ⑫校内LANの構築（ICT先進校化） ・生徒情報総合管理システムの構築 ⑬学校内規の全面見直し（北高実務提要作成）原義書の電子データ化など ⑭組織としての教育力向上 ・各教職員のスキルアップ（教科指導力・校務処理能力など） ・新任・若手教員、ミドルリーダーの育成 ⑮校長室改造（戦略会議・広報） ・広報・学校改善に向けての機能強化	⑩作成、配布 ⑪改善状況 ⑫構築の進捗 ⑬提要作成率 電子データ化度 ⑭授業見学校内研修 ⑮会議
取組み④	保護者・地域から信頼され、連携して共に生徒の成長をサポートする	⑯広報活動の強化 ・ホームページ、メールマガジン、北高NOW、地域行事への参画などについての発信回数・発信地域の拡大 ⑰協力型地域連携の取組推進 ・地域行事への参画 ⑱発信型地域連携の取組推進 ・北高スポーツ教室・食堂の有効活用など	⑯発信回数・発信地域等 ⑰参加者数 ⑱活用状況